

過不足率0.0%、5か月ぶりの均衡

型枠工(建築)は23か月連続均衡維持

8月の建設労働需給調査・北陸

国土交通省がまとめた8月の建設労働需給調査結果によると、北陸(新潟、富山、石川、福井4県)は、8職種すべてで均衡となったことから合計の過不足率は0.0%となり、5か月ぶりの均衡となった(過不足率=現有労働者を含めて必要とされる労働者数に対する不足労働者の割合・マイナスは過剰を示す)。

このうち技能6職種では、型枠工(建築)で23か月連続の均衡となるなど4職種で均衡が続いているほか、型枠工(土木)5職種や設備関係の電工と配管工でも均衡を維持している。

全国は不足幅0.7P縮小

全国の過不足率は、8職種合計で0.9%となり、前月(1.6%)から0.7ポイント不足幅が縮小した。うち、鉄筋工(土木)で0.5%と前月の1.7%から1.2ポイント不足幅が縮小するなど8職種中6職種でも不足感が和らいでいる。

地区別でみると、関東で0.0%と前月の1.9%から1.9ポイント不足幅縮小し均衡を示すなど他6地区で減少。

また、労働者確保の10・11月見通しで、北陸はすべての職種が「普通」を見通している。このほか、北海道の一部職種で「困難」な状況を見込んでいる。

北陸地域・労働者不足率の推移(8/10-20日調査)

		(% ーは過剰)									
職種 年月	型枠工 (土木)	型枠工 (建築)	左官	とび工	鉄筋工 (土木)	鉄筋工 (建築)	6職種計	電工	配管工	8職種計	
6/8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	1.4	
11	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	1.0	
12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
7/1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
4	0.0	0.0	-6.2	0.0	0.0	0.0	-3.9	-1.9	0.0	-3.0	
5	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	
6	2.7	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	1.7	-8.8	0.0	-1.7	
7	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.4	
8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
全国7/8	2.5	1.5	0.6	3.0	0.5	-9.0	0.9	1.1	0.9	0.9	

建築基準、構造計算の適判資格者登録申請

12月からオンライン申請が可能に

マイナポータル活用で時間短縮図るー政府

政府は、建築基準適合判定資格者と構造計算適合判定資格者の登録申請について、12月1日からオンライン申請を可能とする政令案をまとめた。これまでの紙申請では、各都道府県と各地方整備局が申請内容を確認していた。

今後は、原則としてマイナポータルを活用して各地方整備局のみに申請することで、登録までの時間短縮を図る。

建築基準適合判定と構造計算適合判定は、資格者検定に合格した地方自治体の建築主事や、国土交通大臣指定の指定確認検査機関の検査員が

実施している。

これまでは、いず

れの登録申請も、

まず申請者の住所

や勤務地となる各都道府県に郵送もしくは持参する必要があった。今後は、マイナポータルを用いた各地方整備局への申請を原則とする。マイナバーカードを所持していなければ、従来通りの申請方法も可能となる。

また、登録や訂正、再交付に必要な手数料は、オンライン申請のほうが安価になる。建築基準適合判定は、紙の場合が1万5,000円、オンラインが1万3,000円。構造計算適合判定は、紙申請が1万2,000円、オンラインが1万円とする。

COREMIE(コアミ)とAI Pro開発を発表

建設技術者の業務効率化を支援

NETIS登録準備中ーキタック

総合建設コンサルタントの(株)キタック(新潟市中央区、中山正子代表)はこのほど、ボーリングコア撮影システム「COREMIE(コアミ)」と土質判定支援システム「COREMIE(コアミ)AI Pro(エーアイプロ)」を(株)ガゾウ(新潟市中央区、金田篤幸社長)と共同で開発したことを発表した。これは、地質調査業務に携わる技術者等の業務効率化や作業品質の均一化を目指し開発されたもの。

コアミ本体は、ボーリング調査で採取した土質サンプルの撮影から画像合成までを自動で行う製品で、撮影時間を従来の約60分から約10分へと大幅に短縮することが可能となる。さらに、ボーリングコアの写真撮影を効率化し、誰が撮影しても均一な品質を確保できる点も大きなメリットとなる。

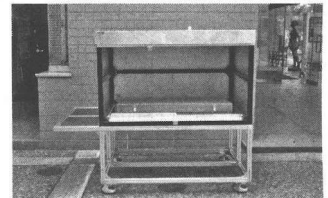
一方のAI Proは、土質画像の編集作業が従来の約60分から約5分へと短縮することができるほか、AIが学習した色調に基づき判定を行うことで、経験年数に関わらず誰でも簡単に、かつ

均一な判定が可能となる。AI判読結果と新人技術者の判定結果を比較することで、新人教育ツールとしても活用が見込める。

同社では現在、地質調査業務において本製品の試験的な導入を進めており、国土交通省の新技術情報提供システム(NETIS)の登録準備も進めている。

価格はコアミ本体が250万円(税抜き)。AI Proは本体リリースから3カ月後に提供開始を予定し、サブスクリプション契約で月額15万円(税抜き)を予定。セット販売で年間10台程度を目指す。

COREMIE(コアミ)本体



受講時CCUS就業履歴を蓄積へ

教育訓練機関の登録募集

建設業振興基金

建設業振興基金は、教育訓練を受講した際に建設キャリアアップシステム(CCUS)で就業履歴を蓄積できるようにするため、登録を希望する教育訓練機関を1日から受け付ける。職業訓練法人や、複数の建設企業から構成する団体が運営する機関が対象。カードリーダーを無償で貸与し、就業履歴を蓄積できる環境を整備する。

技能の研さんに前向きな技能者のレベルアップを後押しする。国土交通省が7月にCCUS能力評価ガイドラインを改正し、教育訓練や社内研修を受けた日数も就業日数に算入されることを明確化。ガイドラインの改正に対応するため、職業訓練法人などにカードリーダーを無償貸与して就業履歴を蓄積できるようにする。

登録教育訓練機関となるには、職業能力開発促進法に基づく職業訓練法

人か、認定職業訓練を実施する団体・企業でなくてはならない。個社単

独や同一グループ企業の技能者のみが受講するような教育訓練機関は対象外となる。

複数の建設企業から構成される財団や社団、事業協同組合が運営し、技能向上を目的に教育訓練施設を有している教育訓練機関の登録は認める。

所定の様式・書類の提出を経てCCUS登録教育訓練機関に登録する。

また、カードリーダーの貸与は無償で、現場利用料もCCUS事業本部が負担する。登録教育訓練機関にはカードリーダーの接続機器の提供などを求める。

既にカードリーダーを試行的に設置してきた富士教育訓練センター(静岡県富士宮市)と三田建設技能研修センター(兵庫県三田市)はCCUS登録教育訓練機関として正式に位置づけ、実運用を開始する。

無公害工法のミズホ

組立台船(フロート)
700t・350t・300t

油圧圧入引抜機

- クラッシュパイラー SCU600S (硬質地盤用)
SCU400M (硬質地盤用)
F111 (硬質地盤用)
- サイレントパイラー SA100 (普通地盤用)
F101 (普通地盤用)
- スーパーワイドパイラー SW150 (ワイド矢板用)
- クリヤーパイラー CL70 (超低空間用)
- エコパイラー ECO900 (ハット矢板用)
ECO100 (環境保守用)
- トレンチパイラー ST30 (軽量矢板用)

軽量から5L・ハット型鋼矢板まで施工
仮設構台・仮設栈橋工事も承ります
各種機械を取り揃え、ご要望にお応えします

立坑構築機

- エルモール (揺動型) LMV3000
- エルモール (揺動型) LMV2500
- エルモール (揺動型) LMV2000S
- エルモール (全旋回型) LMV2000RIIS

下水道マンホール(円形立坑)を
φ1.50mからφ3.00mまで施工

有限会社瑞穂重機

新潟県新潟市北区川川4020-1

TEL025(259)4970(代) FAX025(259)8115

E-mail: mizuho@mizuho-group.co.jp

